

高洲地区社協だより

ご意見・お問合せ
はこちら↓

第88号

令和6年1月5日発行

バックナンバー
閲覧はこちら→



事務局 高洲地区交流センター
Tel 635-1458
Fax 634-0278
e-mail: takasu@city.fujieda.lg.jp



希望の持てる飛躍の年へ —高洲地区社協 会長 伊藤悦治—



新年明けましておめでとうございます。

本年が皆様にとりまして、希望の持てる飛躍の年となりますことをお祈り申し上げます。

さて近年は、新型コロナ感染拡大に伴う失職者や収入減少による生活困窮世帯の増加、少子高齢化の進行による高齢者世帯や独居高齢者の増加、子育ての悩みや児童・高齢者への虐待、地域での孤立化など、様々な課題が顕在化しています。

高洲地区社協では「わが街 Takasu」を自分たちの手でより良くしていくために、これらの地域にある課題や困りごとを把握し、解決すべく種々の事業を実施しております。

令和4年度から7年度は『優しさが心を育む街 Takasu!』を行動目標として、これを実現するための4つの行動方針『1. 支え合い地域づくりを着実に推進しよう 2. 高洲の次世代を担う子ども・若者を育てよう 3. 災害弱者の立場に立った防災意識を高めよう 4. 見て、読んで、楽しい社協だよりの充実をはかろう』を掲げています。地域での居場所づくりとしてのふれあいサロンの開催、支援を必要とされる方々への高洲手んだい隊や高洲足すとし隊の活動など、高洲地区社協の役員一同、地域福祉の進展の為に取り組んでおり、今後も努めてまいりますので、地域にお住まいの皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、高洲地区社会福祉協議会の会員の皆様をはじめ、自治会高洲支部、民生・児童委員、ボランティア団体、幼稚園・学校等の教育関係者などの皆様方の旧年中のご尽力に感謝し、引き続いてのご支援をお願い申し上げます。年頭のあいさつといたします。

追悼 元高洲地区社会福祉協議会会長、初代高洲手んだい隊代表であられました、岩堀博志様には、昨年9月29日にご逝去されました。これまでのご活躍に感謝するとともに、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

高洲手んだい隊 臨時総会 開催 新代表に浅原金雄氏を選出

昨年11月18日(土)、高洲地区交流センター集會室にて、高洲手んだい隊の臨時総会が開催され、ご逝去された岩堀博志代表の後任として、浅原金雄氏を選出されました。

浅原氏は、高洲地区での支え合い事業(高洲手んだい隊、高洲足すとし隊)の立上げ当初から、支え合い事業推進検討委員、生活支援作業部会員、高洲手んだい隊顧問を歴任され、岩堀氏とともに現在の高洲地区での支え合い事業の立上げと定着化に

尽力されてきました。キャリア、人柄ともに、新代表として最適と出席者全員が納得し、満場一致での選出となりました。



高洲手んだい隊・高洲足すとし隊では、利用会員と支援会員を募集しています。
右記へご連絡ください。 ☎ 054-635-1458

継続性のある事業に向けて —高洲手んだい隊代表 浅原金雄—

高洲手んだい隊発足当初から岩堀前代表の志気のもと一緒に歩んで来ました。

令和6年度末までの残りの任期を役員、そして支援会員の皆さんとともに役目を果たしていきたいと思ひます。

この事業も令和3年3月に開始してから2年半経過し軌道にのってきましたが、社会の高齢化は益々進み、利用会員はこれから増え続けるでしょう。利用会員の方々は勿論、支援する方々もお互いに元気をもらいながら進めていきたいと思ひます。

今後も継続性のある事業にしていかなければなりません。自治会、町内会を始め、皆さんのより一層のご支援・ご協力をお願い致します。



高洲幼稚園の新園舎が完成 4月から高洲こども園スタート 高洲こども園 園長 武藤啓央

昨年秋、菊花薫る中に待望の新園舎が完成し、保護者会役員や有志の御協力を仰ぎ、引越しました。11月13日に年長児の7才お祝い式を新しいホールで挙行了しました。子ども達も、新しくなった教室やホールなどに目を輝かせながら喜々として毎日を過ごしています。



約10ヵ月間の仮設生活で、子ども達自身が不便の中にも工夫や楽しみを見出し、小学校の体育館を借用させていただいて行った運動会も思い出深く充実したものでした。旧園舎と仮設園舎、新園舎の3つの場所での園生活を経験し、心身共にたくましく成長してきた子ども達ですが、この新園舎が更に輝かしい思い出をつくる場となるように、教職員一同、力を合わせ楽しく関わっていきたくと思います。藤枝市当局をはじめ学園役員各位の御指導を仰ぎ、施工関係者の御尽力により順調に進捗しており、地域の皆様や保護者各位の御理解と御協力に感謝したいと思います。4月には、0～5歳児までの乳幼児の

保育と教育を一体的に提供する幼保連携型認定こども園「高洲こども園」として新たにスタートします。園庭整備等いましばらく工事が続きますので、これからもよろしくお祈りします。



ふれあいサロン情報交換会

11月25日(土)、高洲地区交流センターに高洲地区7サロンの運営者、市地域包括ケア推進課、愛華の郷、市社協、地区社協高齢者部会の方々等33名が集まり、「ウィズ・コロナ」での活動について情報交換会を行いました。

各サロンの工夫を伺い参考になったと思います。また、利用者及びボランティアの高齢化と減少という全サロン共通の問題やその他各サロンの抱える問題なども出て、改めてサロン運営の苦勞・厳しさが浮き彫りになりました。今後も各サロンとの情報交換の必要性を感じました。



伊東りつえさん(高柳下) 元気はつらつシニア大賞を受賞

伊東りつえさんは、長年の民生委員・児童委員の活動に加えて「ふれあい会食会 はまゆう」や「高洲手んだい隊」のコーディネーターとしての活動など、福祉活動に幅広く取り組まれておられ、令和5年度藤枝市元気はつらつ大賞を受賞されました。

「支援した時に高齢者が返してくれる笑顔が何よりのご褒美」と素敵な笑顔で話される伊東さん。今後もお元気で更なるご活躍をお願い致します。



曾根俊治さん(兵太夫中) ねんりんピック2023 に出場



松山出身のゲスト
土佐礼子選手(左)と

10月末に愛媛県で開催されたねんりんピックに、曾根俊治さん(高洲・高洲南幼稚園副園長、兵太夫中町内会副会長)が静岡県代表として、マラソン(10km)に出場されました。「元々は剣道のための持久力をつけようと始めた長距離走ですが、70名の出場選手中13位とあと少しで入賞をのがしたのはとても悔しい。」と、早くも次大会でのリベンジに燃える曾根さんでした。(ねんりんピック:60歳以上の方々を中心とする、スポーツ・文化・健康と福祉等の総合的な祭典)

地域福祉懇談会

”高齢者・障害者の防災について考えよう”をテーマに10月28日(土)高洲交流センターで、高洲第2西・北・東自治会の役員46名が参加し、地域福祉懇談会が開催されました。

はじめに中村様(愛華の郷)より高柳地区の高齢化の現状についてくわしくご説明いただき、その後、3自治会に分かれてグループワークを行ないました。

個人情報保護は理解しているがどの程度までが要援護者の把握に許されか、災害・緊急時に要支援者にどうして理解してもらうか、避難所運営の在り方等、日常の支援及び後の支援方法についての課題、解決方法など多くの意見がだされました。

日頃からの声かけや見守り活動などの地域福祉活動を通して地域コミュニティを大切に、災害や緊急時には充実した自主防災組織の必要性を考えるきっかけを

くれた懇談会でした。



プレゼントクイズ



応募用

【クイズ】高洲小学校は昨年創立〇〇周年を迎えた。
(ヒント:高洲地区社協だより87号2面トップを見て!)

右上のバーコードからメールアドレスを読み込み、
①クイズの答 ②お名前 ③ご住所 ④電話番号を記載して、1月15日(月)までに送信して下さい。

抽選で5名に図書カード(1000円)を進呈します。
(当選者への連絡をもって発表に代えさせていただきます)